

道央廃棄物組合焼却施設建設における事業進捗報告

1 焼却施設建設工事進捗報告

令和4年度は建築工事を本格的に実施し、鉄骨建方等の躯体工事を行い、工場棟のうち焼却炉では、施設の最上階6階部分まで鉄骨が立ち上がり概ね全体の大きさを想像できる状況となっている。8月末時点での工事の進捗状況は約41%となっており、9月からは焼却施設のプラント工事を始める予定であり、今年度中に約56%まで工事を進める計画となっている。

工事写真（令和4年8月19日撮影）



< 焼却施設建設工事スケジュール >

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施設計	→					
造成工事		→				
建築工事			→			
プラント工事			→			
外構工事					→	
施設稼働						→

2 焼却施設管理運営事業について

事業方式	長期包括運営委託
事業期間	20年間（令和6年4月1日から令和26年3月31日まで）
事業者の選定方法	公募型プロポーザル方式

焼却施設管理運営事業者選定スケジュール（案）

年度	令和4年度												令和5年度																										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3															
新焼却施設稼働状況																									試運転				供 用 開 始										
事業契約等に関する作業	← 公募図書作成期間 実施方針・要求水準書等 →								← 事業者 提案書作成 →					← 契約 協議 →			← 運転指導 →																						
事業契約等に関する手続き	実施方針の公表			●												●	● 第2回定例会（債務負担）																●	● 優先交渉権者の選定					
プロポーザル選定委員会												●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●							

○実施方針

事業者の募集や選定に関する事項、責任の明確化等、事業の適正かつ確実な実施の確保に関する事項等、発注者の基本的な考え方を定めたもの。

○債務負担行為

道央廃棄物処理組合が20年間の長期包括運営委託により事業を実施するために、道央廃棄物処理組合議会（第2回定例会）において、債務負担行為をとる。

○公募公告

募集要項等を公告し、事業の公募を行う。

○公募型プロポーザル方式

業者の参加を公示により広く募集し、技術提案書や企画提案書などにより提案価格と提案内容を総合的に勘案し、契約締結交渉者（優先交渉権者）を選定する方式。

○プロポーザル選定委員会

管理運営業務を委託するにあたり、客観性及び透明性を確保し、審査基準等にもとづき、提出された提案やプレゼンテーションの内容を公正に審査し、委託の目的に最も合致した企画・技術能力等を有する事業者を選定するため設置する。

・委員 5名（委員長を含む）

・委員構成：学識経験者等 3名（廃棄物関連団体、高等教育機関、会計士）
行政（2市4町）2名